

# 感染症について正しい理解を

## ～過ちを繰り返さないために～



日本では1907年以降、法律でハンセン病患者を強制的に隔離する「隔離政策」がとられていました。人権に配慮のない強制的な収容や消毒は見せしめ的に行われ、恐怖心をおり人々のあいだに「怖い病気」として定着し、元患者本人はもとよりその家族たちも強い偏見を受けて結婚や就職を拒まれるなど社会的差別を決定づけることとなりました。

### ハンセン病とは？

ハンセン病はらい菌という細菌がおこす感染症です。感染力は極めて弱く発症する確率は低いとされていて、現在では薬の開発により治療法が確立されています。(菌を発見した医師ハンセンにちなんでハンセン病という病名が用いられています)

1996年に法律が廃止され、国は謝罪しました。2001年に隔離されていた元患者に、2019年にはその家族に対する補償金制度が制定されましたが、根強い差別から元患者が故郷に帰れない、家族と会えないなど社会復帰できない状況が今も続いています。

元患者が制限を受けた権利	
行動や住居	学問
職業選択	結婚
断種	堕胎

など…



▲「風の舞」国立療養所 大島青松園 (香川県)  
※「香南市企業等人権問題連絡協議会」研修時に撮影  
このモニュメントは、療養所内の瀬戸内海が見える場所に作られています。亡くなった入所者は、遺骨の引き取り手がいなかったり故郷のお墓に入れないなどの理由で、この療養所内に納骨されることがほとんどです。ここには、その遺骨の残りが納められていて、亡くなられた方たちの魂が自由に解き放たれるよう、そして故郷が見渡せるように作られています。

### 新型コロナでも…

新しい感染症である新型コロナウイルス感染症については、治療薬やワクチンの開発が待たれますが、現在、感染者・濃厚接触者、医療従事者等が誹謗中傷や差別的な扱いを受ける事例が多く発生し、病気の怖さだけでなく不安が社会全体に広がっています。SNSなどで広がる感染者等への誹謗中傷等に自分たちが差別されていることと重なる状況があると危惧するハンセン病の元患者もいます。誤った情報や不確かな情報で偏見や差別につながることはないよう、冷静な対応と行動が求められます。

STOP!  
感染症差別

#正しい理解を  
#差別をなくそう

### 過ちを繰り返さないために大事なことは



社会から不安になる要素を取り除くためにも誤った情報を発信しないことや不確かな情報には同調しないことが大切です。



ひとはみな人間らしく生きる権利「人権」を持っています。孤立することなく、地域社会とつながりながら病気の適切な治療が受けられるよう社会全体で支えあうしくみ作りが大切です。

人権課 ☎57-8507 FAX56-0576



▲蘆屋道満大内鑑 葛の葉子別れ  
こちらの絵は高知県保護有形文化財に指定されており、香南市赤岡町本町1区に所蔵されています。

絵金蔵では絵金の描いた芝居絵屏風23点を収蔵しており、そのうちの1点がこちらの作品です。

許嫁葛の葉姫と離ればなれとなった安倍保名に命を助けられた白狐が葛の葉姫に化け、夫婦になって一子をもうけたが、ある日、本物の葛の葉姫が訪ねてきて、葛の葉に化けた白狐は泣く泣く愛児に別れを告げ、「恋しくば尋ねきてみよ和泉なる信太の森のうらみ葛の葉」の歌を障子に書き残し、故郷の森へ去ってゆく、という場面を描いています。狐と人間の悲しいロマンス「信太妻」の伝説を脚色した竹田出雲の名作としてしられ、現在も歌舞伎で上演されます。

この話の中に出てくる障子に描かれた文字は、当時の日本人でも普通の方法では読むことができません。一体どうしたことなのでしょうか？ぜひ答えは絵金蔵でお聞きください。

絵金蔵は今年で15周年です。ぜひ地元の文化に触れてきてください！  
今回は絵金蔵の絵の中の1つの紹介と、地域の取り組みをあわせてご紹介します！

ぜひ、来て  
ください！



### 地域の取り組み



▲絵金蔵の取り組みで実際に配布されたチケット

8月19日、市内の小中学校の校長が集まる「校長会」にて、小中学生へ絵金蔵の招待券を贈呈しました。(城山高校にも後日招待券を贈呈) コロナ禍で外出がままならないこんな時だからこそ、地元の文化にふれてほしいと企画。同伴の保護者の方も割引料金250円で入館できます。ぜひこの機会に絵金蔵へ足を運んでください。詳細は絵金蔵HPで参照ください。

また、今年の5月に絵金祭りのHPが新たにできましたのでチェックしてみてください。(右QRコードからも閲覧できます)

電話番号: ☎0887-57-7117

開館時間: 9:00~17:00(16:30入館締切)

休館曜日: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)、12/29~1/3

